

# 主要な計画・構想を含めた(概ね10～15年後) 沖縄ブロックの社会資本整備(参考)

## 安全・安心な生活の確保と災害に強い県土づくり

- 凡例-
- 国管理ダム
  - 沖縄県管理ダム
  - 建設中のダム
  - 人口
  - 戸数
  - 道路アクセス時間
  - 空港
  - 湾港
  - 高規格・地域高規格道路
  - 国道
  - 主要地方道
  - ※破線は計画等道路を示す

### 自立型経済の構築と持続的発展を支える基盤づくり

- 高速道路等の利用の推進  
(規格の高い道路の整備推進)
- 道路渋滞の軽減、物流効率化、沿道環境改善の推進  
(路上工事の縮減等推進)
- 道路交通円滑化の推進  
(ITS(高度道路交通システム)の推進)
- トランシップ貨物の取扱推進  
44万TEU(H27)
- 空港利用者数の増大  
(那覇空港の総合的な調査を進め、適切な対応)
- 日常生活の中心都市へのアクセス向上  
(幹線道路等の整備推進)
- 係留施設等のバリアフリー化の推進  
(より安全に港を利用できる利用者数の増大)
- モノレール等公共交通機関の利便性向上  
(モノレール延伸の検討を含めた利便性向上策の推進)
- 公共施設及び空間のバリアフリー化の推進  
(アクセス路や公共施設のバリアフリー対策)
- 下水道処理人口普及率の増大  
70%(H24)  
58%(H14)
- 洪水氾濫防止のために整備された河川延長の割合  
71%(H24)  
56%(H14)

■大型クルーズ船の寄港推進  
約80回/年(H14)  
約240回/年(H24)

■基地跡地利用の推進  
那覇新都心  
首里公園  
那覇I.C.  
西原JCT  
金城ダム  
南風原I.C.  
豊見城I.C.  
那覇空港自動車道  
南部東道路

### 特性を生かした安らぎと活力ある地域づくり

- 国際リゾートの形成
- 海洋性リゾート拠点の整備推進  
(砂浜の復元・創出の推進)
- 幹線道路網の整備推進  
(移動時間の短縮  
[海洋博記念公園～那覇空港])
- 国際会議場の活用
- 大学院大学の推進
- 沖繩海岸国定公園
- 山城ダム  
倉敷ダム
- 下水処理水の有効利用  
(再生水利用下水道の推進)
- リサイクル資源の循環再利用の促進  
(静脈物流拠点、建設廃棄物等の循環利用促進)
- 大規模災害発生に対応した施設の整備推進  
(耐震強化岸壁の整備推進)
- 公共港湾施設における不正侵入防止の強化  
(コンテナターミナルの保安対策強化)
- 夜間騒音要請限度達成率の拡大(国道)  
(低騒音舗装の整備促進)
- 土砂災害から保全される戸数  
約7,400戸(H14)  
約8,000戸(H24)  
(うち災害弱者関連施設数  
14施設(H14)→25施設(H24))
- 安全な道路交通環境の実現  
(事故危険箇所での集中的対策の推進)

